

患者と医療者の“協働できる”つきあい方

AMCOPは、患者・医療者らが立場を超えて、より良い医療環境を目指しています。今回は、あらゆる人が対等となる医療の実現に向けて、先駆的な活動を知り、参加者一人ひとりができる“協働”を考えていきます。

午前の部（10：00～12：00） 基調講演

JPPaCでの“学び”と“内省”から 「患者協働」を考える



畑中和義

NPO法人
患者中心の医療を共に考え
共に実践する協議会（JPPaC）
理事長

患者と医療者は なぜすれ違うのか？



尾藤誠司

独立行政法人国立病院機構
東京医療センター
総合内科

午後の部（13：00～16：00）

- 1) ポスター発表
- 2) シンポジウム
「患者と医療者の“協働できる”つきあい方」
- 3) ワークショップ

日時

2019年11月3日（日・祝）10:00～16:00
（開場9:30予定）

会場

デジタルハリウッド大学駿河台キャンパス
千代田区神田駿河台4-6御茶ノ水ソラシティアカデミア

JR御茶ノ水駅【聖橋口改札】または東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅【B2出口】より徒歩1分
東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅【出口1】より徒歩4分

参加費

事前申し込み／2000円
事前申し込み（寄付500円付き）／2500円
事前申し込み（寄付1000円付き）／3000円
当日参加／3000円

右のQRコードまたはURLよりお申し込みください。 <https://amcop20191103.peatix.com>

